

4年間の学び

	1年次	2年次	3年次	4年次
	一般教養と医学・工学の基礎を学ぶ!!	基礎を固め、専門知識を身につける!!	基礎を固め、専門知識を身につける!!	臨床現場をめざす!!
専門基礎分野	人体の構造および機能	解剖学 生理学	生物化学	
	臨床工学に必要な医学的基礎	医学概論 医学用語演習	医療関係法規 病理学	基礎医学特別演習
	臨床工学に必要な理工学的基礎	医用工学演習A 医用電気工学	医用機械工学概論 医用電気工学実験	医用工学特別演習
	臨床工学に必要な医療情報技術とシステム工学の基礎	医療情報工学	医療統計学演習 ネットワーク演習	医療情報技術特別演習
専門分野	医用生体工学	臨床工学概論 臨床工学演習		医用生体工学研究演習A 医用生体工学特別演習
	医用機器学及び臨床支援技術	医用機器学概論 生体計測工学	生体計測技術学実習 PICK UP 02	医用機器学特別演習
	生体機能技術学		浄化管理技術実習 PICK UP 03	生体機能代行技術学特別演習
	医療安全管理学		医療安全管理学	医療安全管理学特別演習
	関連臨床医学	早期医療体験学習 PICK UP 01	臨床医学総論A・B	臨床医学特別演習
	臨床実習			臨床実習
	卒業研究			卒業研究
				卒業研究 医療現場で遭遇する諸問題を発見・解決する能力は、医療・工学の専門家として必須の能力です。これからの医療を支える臨床工学技士として大きく成長させてくれます。

臨床工学技士国家試験 受験・合格

就職・進学

めざせる未来・活躍できる仕事

■主な仕事先

大学病院・総合病院・クリニック

血液透析室、手術室、集中治療室などで、患者さんの治療に携わっています。また、これらの業務に加えて院内での医療機器に関する勉強会の開催や、学会などでの研究発表にも取り組みます。

医療機器メーカー

病院やクリニックでの医療機器に対する保守管理業務の支援、医療機器の開発をおこないます。

教育・研究機関

臨床工学技士の養成や、最新の医療開発に携わります。

大学院へ進学

保健・医療・福祉に関する基礎的および臨床的研究をおこないます。

進学・就職 最新情報

香川キャンパス
保健福祉学部 / 臨床工学科

PICK UP 01 早期医療体験学習

医療従事者として必要な知識や技術を身につけます。早期から、医療従事者としての意識や責任感を養います。

PICK UP 02 生体計測技術学実習 (心電図、パルスオキシメータなど)

医療現場で用いられる計測装置の原理および操作方法を実践的に体験。生体計測の基礎から、臨床で用いられる応用技術までを修得できます。

PICK UP 03 浄化管理技術実習 (人工透析、血液浄化業務)

血液浄化療法において、治療開始から終了までの一連の流れを学びます。また、血液浄化療法に用いる装置の原理や構造を理解し、安全に治療を提供できる知識と技術を修得します。

PICK UP 04 呼吸管理技術実習 (人工呼吸器など)

この実習では臨床工学技士に必須である人工呼吸器の操作技術および保守管理の知識や技術の修得を目的とし、医学的な基礎知識を基にした実際の取り扱い方法を学びます。具体的には、酸素療法および人工呼吸療法機器の保守について安全管理技術の修得をめざしています。

PICK UP 05 循環管理技術実習 (人工心肺業務)

心臓病手術で使用される人工心肺装置や、救急医療で用いられる心肺補助装置の操作・管理を学びます。生命維持管理装置について最新の機器を備えた模擬手術室を利用した安全で高度なレベルの技術力・管理力の修得をめざします。

PICK UP 06 医療安全管理学実習 (医療機器の管理、点検業務)

医療機器の安全管理技術について、手法・技術を実践的に修得。医療の安全を守る臨床工学技士の役割を考え、学ぶことができます。

最先端の設備を利用し、適応力のある人材を育成

- 医療現場を想定した教育**
学内には医療現場で使われているものと同じ機器を使った実践的な教育を実施。年齢や容態などさまざまな状況に対応できる技術を学びます。
- 臨場感のある学内実習**
実験実習室には大学病院など同様の最先端の医療機器が整っています。そのため高度な医療現場を想定した実習が可能です。
- 卒業後の勉強会**
卒業生の研修会(卒後教育)や臨床工学技士会の勉強会などもおこない医療現場で必要とされる知識を学生も一緒に学びます。

臨床工学技士国家試験対策

1年次より実力試験を実施。早期の段階から国家試験をはじめとする資格取得を意識づけています。実力を確かめる模擬試験、集中ゼミ、試験後におこなう個別指導、苦手分野を克服する補習講座を繰り返しながら、国家資格全員取得をめざします。

	実力判定	学生サポート	
		個別相談	勉強会・強化学習
1年次	実力試験をおこない、日々の学習の成果を把握します。	チューターが学生生活をアドバイス 入学後の不安や戸惑いをサポートするため、学生生活や学習方法をアドバイス。学生一人ひとりと「ポートフォリオ」を作成し、目標を明確にします。	第1種・第2種ME技術実力検定試験対策勉強会を実施 希望者を対象として、臨床工学技士に関する各種資格の取得をサポートする勉強会や模擬試験を実施しています。(※日本生体医学会認定資格)
2年次 3年次		複数教員によるサポート チューター、卒業研究指導教員、資格取得対策教員による学生個々への的確なサポートを実施します。日頃の学習状況や得意・不得意科目を的確にとらえ、今後の学びの進め方をアドバイスします。	
4年次	学内模擬試験 国家試験に準じた試験をおこない、苦手分野を把握します。 全国統一模擬試験 日本臨床工学技士教育施設協議会が実施する統一模試を受検します。	資格取得対策委員会 保護者 学生 学部の教員 保健福祉学部教員 理工学部教員	国家試験対策講座 国家試験の重要ポイントの復習、解説、講義などをおこないます。科目別の自己学習方法を指導します。

未来のチカラ

卒業生 Voice

公益財団法人 大原記念
倉敷中央機構
倉敷中央病院
小畑 達哉 さん
臨床工学科
2020年度卒業

チーム医療の一員として業務に取り組む力が身につく

臨床工学技士として、集中治療業務と透析業務を担当し、重症患者さんの治療に携わっています。大学の学内実習は基本的にグループワークでした。グループで意見を出しながら協力して実習に取り組むことで、チーム医療の一員として責任をもって業務に取り組む力が培われたと思います。また、学内の実習設備は非常に充実しており、実臨床に近い環境で高い知識と技術を身につけることができます。先生方との距離も近く、気軽に質問ができる環境が整っています。楽しくハイレベルな学生生活を送って、将来の夢を実現してください。